

第1回認定医審査について(第2報)

精神科救急認定医 申請の手引き

2023年7月

一般社団法人日本精神科救急学会

委員長 川畑 俊貴

さて、第1回認定医審査(2024年4月1日取得)にて、日本精神科救急学会認定医資格の獲得を目指しておられる先生方のための申請手引きです。

学会ホームページ「認定医制度」に掲載されている、認定医制度に関する規則・細則も必ずご参照ください。

I. 申請について

- 申請期間 2023年11月1日(水)～2024年1月15日(月) 予定
※申請開始日は変更が生じる可能性があります。
- 申請方法 会員マイページの認定医申請ページより申請 予定

II. 申請前の確認事項

※申請者資格のその他・詳細は認定医制度に関する規則・細則等を必ず参照ください。

- 2021年度以後～現在まで、日本精神科救急学会会員であること
《2021年度中の入会であれば、3年以上の会員歴であるとみなします》
(入会日は学会ホームページの会員マイページで確認可能)
- あなたが勤務されている施設が、日本精神科救急学会暫定認定施設であること
(学会ホームページで確認可能)
- 2年間の精神科救急研修カリキュラムが修了した者
(2022年4月1日に日本精神科救急認定医資格取得のための研修が開始され、2024年3月31日見込みで修了予定の方が対象)
(研修エントリーを指導医が行っています。指導医にエントリーの有無をお尋ねください)
- 申請時に精神保健指定医であること
《精神保健指定医取得後に半年の研修を受ける必要あり=9月末までに取得すること》
- 申請時に日本精神神経学会専門医であること
《日本精神神経学会専門医取得は本学会認定医との同時取得予定でも可》

III. 研修必須項目

1. 研修会参加 : 学会指定研修会^(注1)に1回参加が必要です。
2. 講義受講 : 学会指定6講義^(注2)すべての受講が必要です。
3. 症例経験 : 救急5病態^(注3)のうち4病態の救急対応^(注4)経験が必要です。
4. 症例報告 : 救急対応^(注4)した症例のうち3症例の報告が必要です。

(注1) 学会指定研修会

***)2023年1月16日～2024年1月15日**に開催された下記研修会が対象です。(予定含む)

開催日	研修名	主催
2023年7月1日	2023年度教育研修会 in いわて	教育研修委員会事務局
2023年8月27日	第5回基本を学ぶ電気けいれん療法(ECT)講習会	教育研修委員会事務局
2023年10月6日	第31回日本精神科救急学会学術総会 教育研修コース	教育研修委員会事務局
2023年10月29日	令和5年度自殺未遂者ケア研修(精神科救急版)	いのち支える自殺対策推進センター

(注2) 学会指定6講義

受講完了の有無は、指導医へ確認してください。学会指定6講義を、違う題名で実施している場合もありますので、受講していないと決めつけないようにしてください。

未受講の講義がある方は、2024年1月15日までに受講できるように、指導医に要請してください。

申請は「受講予定」が決まっていれば可能です。

<参考>学会指定6講義

- a. 精神障害における救急と対応
- b. 精神科救急症例に対する総合的評価と治療法
- c. 精神科救急システム
- d. 精神科救急におけるチーム医療
- e. 精神科救急症例における関係法律と医療倫理
- f. 精神科救急症例における退院支援、地域生活に必要な各種福祉制度等

(注3) 救急5病態

症例報告書3例は、必ず申請前に指導医の校閲を受けてください。それらが救急5病態に当たるかどうか(を)、指導医が判断します。

未経験病態が2病態以上あると、申請資格を満たしませんので、提出前に指導医にご確認ください。

症例経験のタイムリミットは、申請期間の最終日(2024年1月15日)です。最後まであきらめないでください。

<参考>救急5病態

- a. 精神病性昏迷または興奮
- b. 躁病エピソード
- c. 自殺企図
- d. 急性の精神作用物質中毒、精神作用物質離脱状態または精神作用物質による急性期薬物精神病
- e. せん妄

(注4) 救急対応であるための条件

条件① 時間条件 : 休日あるいは平日 17:00~9:00 に診察を開始した事例

条件② 搬送条件 : 警察、救急隊、行政のいずれかによって搬送されてきた事例

条件③ 即応条件 : 診察要請から6時間以内に診察を開始した事例

経験症例は、条件①と条件②の両方を満たしている必要があります。

報告症例は、条件①と条件②を満たした症例に加えて、条件③だけを満たした症例も認められます。平日日勤帯の一般搬送事例でも、診察要請に即応さえしていれば、報告症例にしてもいいということです。

IV. 申請に必要な書類

会員マイページ上で申請(書類アップロード等)を行います。

1. 申請書(直接入力)
2. 履歴書(直接入力)
3. 医師免許証の写し(アップロード)
4. 精神保健指定医証の写し(アップロード)
5. 日本精神神経学会認定医証の写し(アップロード)
(認定医証が間に合わない場合は、合格通知の写しも可)
6. 評価票(アップロード) ★新たな提出書類★

今後、制度規則改訂にて追記いたしますが、今回より提出をお願いしますことご容赦ください。

指導医へ作成を依頼してください。必ず指導医の署名(自署)をもらい、PDF などにしてからアップロードしてください。

7. 研修カリキュラムの修了書(アップロード)

8. 研修会参加証(アップロード)

9. 症例報告書 3 例(アップロード)

3例の報告書が求められています。報告形式などの詳細は、追ってお知らせいたします。

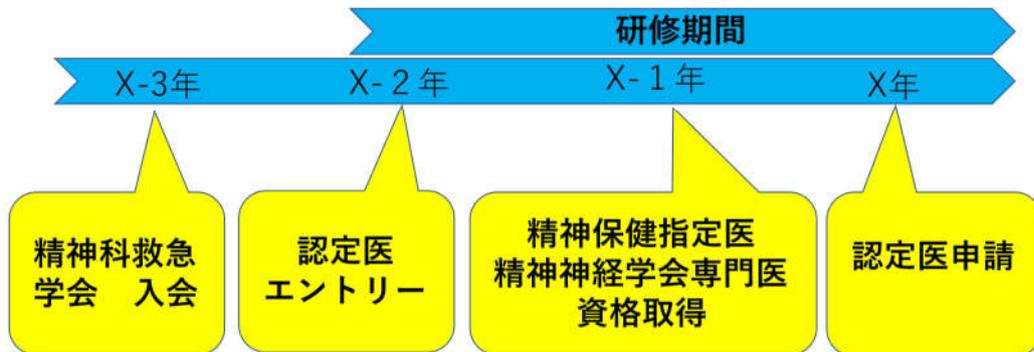
10. 審査料・認定料振込証明書の写し(アップロード)

個人名でのお振込みをお願いいたします。施設から複数名合わせてのお振込みはご遠慮ください。

V. 費用

●審査・認定料:40,000円(審査料 30,000 円・認定料 10,000 円)

精神科救急認定医 申請までの流れ



2年間の研修でクリアしていただくこと



以上